

平成18年度版中学校教科書『現代の国語』 訂正のお知らせとお願い

平成18年度版『現代の国語』に訂正の箇所がございます。ご指導の際は、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

なお、平成19年度は、訂正した教科書を供給いたします。

学年	頁	行・箇所	平成18年度版	平成19年度版	備考
1	8	7	百姓たちは踊りあがって喜んだ。	百姓たちはおどりがあって喜んだ。	
1	133	上15「やってみよう」	②4足場を固める。	②4個別に相談する。	
1	209	「ふかまるの読書 変装文を見破れ」 枠内最終行	水を飲まずに暮らしている	水を飲まずに暮らしている	
2	18	下13	近藤芳美 [1913]	近藤芳美 [1913-2006]	
2	71	下9	城春にして草木探し	城春にして草木探し	
3	41	上「漢字のひろばへ」 枠内	34 締 38 錯 38 迎 35 撫 36 析 35 媒 38 賢 38 融	34 締 35 撫 38 錯 36 析 38 賢 38 融 38 迎	漢字の掲載順を変更。
3	127	上8 「文法のひろば①-2」 助動詞	2 この絵には 力強さが感じられる。	2 この絵には 力強さが感じられる。	傍線を延長。
3	127	上10 「文法のひろば①-2」 助動詞	4 朝 七時なら 起きられる。	4 朝 七時なら 起きられる。	傍線を延長。
3	205	上 最終行	新川和江「名づけられた葉」より	新川和江「名づけられた葉」	文言を削除。

編集後記

二〇〇七年の幕開けに『ことばの学び』二二号をお届けいたします。二〇〇七年といえば、以前から指摘されているのが「二〇〇七年問題」です。団塊世代の退職による様々な影響が懸念されていますが、一方で、新卒採用数の拡大という新しい変化も期待されます。今後は、ベテラン勢の知恵と工夫をいかに若手へ伝えていくかが、さらに重要となるのではないのでしょうか。

本号では特集テーマを「学ぶ意欲を引き出す工夫」とし、小学校・中学校での取り組みをご紹介します。編集を進めるにつれ、工夫とはまさに一朝一夕では得られない、日々の研究と実践によって導き出されていくアイデアだと感じました。今後多くの先生方とともに、新しいことばの学びのあり方を考えていければ幸いです。(S)

三省堂 国語教育 11月号の学び 第12号

二〇〇七年二月一四日発行
定価 一〇〇円(本体九六円)
編集・発行人 八幡 統厚

〔発行所〕 株式会社 三省堂
〒一〇一-八三七-一

東京都千代田区三崎町二-二二-一四
TEL 〇三(三三三三〇)九四二七〔編集〕
振替 東京 〇〇一六〇-五五四三〇〇
〔印刷所〕 泰成印刷株式会社
東京都墨田区両国三-一-二二